

なぜイノベーションが必要なのか？ イノベーション創発のためのSCB理論とは？

少子高齢化や新型コロナウイルスの感染拡大などにより、**地域や企業が疲弊**しています。これらの解決に向けては、地域や企業においてイノベーションを創発することが有効です。ここで、イノベーション創発は、**新たな発想で新たな価値観を生み出すこと**であり、技術革新と新結合に分けられます。技術革新は、技術の進展によって新たな価値観を生み出すことですが、最近では、「新たなつながり」によって新たな価値観を生み出す「**新結合**」が特に注目されています。

この新結合型のイノベーションを創発するための理論として**SCB理論が提案**されています^{(1)~(3)}。SCB理論は、世界初のP2Pネットワークである「ブローカレス理論」⁽⁴⁾⁽⁵⁾を用いて、地域資源による「新たなつながり」を構築することによって、そのつながりから新たな価値観を創出する点にアイデアがあります。つまり、地域に点在する様々な地域資源同士の新たなつながりをP2Pによって科学的に構築することにより、そこから新たな価値観を創出するのです。

また、SCB理論に基づいて、企業のイノベーション創発の取り組みを分析すること、様々な地域課題・企業課題を解決することを目的に**51項目から成るSCBメソッド**が考案されています⁽³⁾。現在、SCBメソッドを採用している260の企業・団体を対象に、SCBメソッドを用いたイノベーション分析が進められてます。

- (1) 星合隆成・つながりを科学する 地域コミュニティブランド・木楽舎・2018.10 ISBN:978-86324-128-2
 (2) 星合隆成他・地域コミュニティブランド・ブローカレス理論を用いた人的NWの形成・日本情報経営学会論文誌 pp.23-37, vol.36, No.3, 2016.3
 (3) 星合隆成・イノベーション創発 新たな価値観が地域を救う・産経新聞コラム連載①~⑧ 2020.4.17~2020.6.12
 (4) 星合隆成・ブローカレスモデルとSIONet・オーム社 2003.7 ISBN:4885490219
 (5) Takashige HOSHIAI・米国特許 US7702744B2

SCBイノベーションアカデミー

◆アカデミー受講料(熊本校)

- ・個人一般会員 月額5,000円
- ・個人プレミアム会員 月額20,000円
- ・法人会員
- ・法人プログラム } お問い合わせください

※福岡校・群馬校についてはお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

- ・熊本校 (2020年4月設立)
Tel.090-9602-2967 (熊本校副校長:内藤)
- ・道の駅サテライト校(道の駅阿蘇・道の駅坂本)
- ・福岡校 (2020年10月設立)
Tel.090-7442-2123 (事務局長:矢野)
- ・群馬校 (2021年4月設立予定)
Tel.080-3084-7571 (事務局長:小保方)



星合 隆成 博士

崇城大学教授
早稲田大学招聘研究員
P2P/SCB提唱者
工学博士
米国特許等46件・学術論文多数



星合博士の講義



熊本校

一般社団法人SCBラボ

2019年1月に設立された研究機関。星合校長が所長を務める。自治体や企業、研究機関など多様な主体と連携し、SCB理論の普及、イノベーション創発人材の育成、地域活性化プロジェクトの実施、SCB理論を用いた全国約50の活動の支援、SCBイノベーションアカデミーの運営を行っている。



詳しくはウェブサイト <https://scblab.jp> ★ または検索で 検索 🔍



つながりを科学する

SCB innovation academy

こんな方たちにオススメ

- ◎イノベーションを起こしたい方
- ◎社会的意義のある活動を行っている方
- ◎チャレンジングな取り組みを行っている方
- ◎新規ビジネスを創出したい方
- ◎スタートアップを行いたい方
- ◎プログラミングやICTを学びたい方
- ◎つながりを科学的に学びたい方
- ◎イノベーションの仕組みを理論的に学びたい方

<https://scb-innovation.academy/>



学び直し・学びの習慣化



リアル講義 & リモート講義

学びを通じたコミュニティ



オンラインサロン

多様な学びの機会提供



アーカイブコンテンツ



一般社団法人SCBラボ

SCBイノベーションアカデミーの目的

- ・地域や企業においてイノベーションを創発できる**人材の育成**
- ・イノベーション創発のための理論である「**SCB理論**」の普及
- ・イノベーション創発のための**教育プログラム**や**学びの場**の提供
- ・法人や個人の取り組みの**コンサルティング**と**プロモーション**

SCBイノベーションアカデミーの特徴

独自教材の開発

電気通信協会 木楽舎 マイナビ 森北出版 論文

J:COMレギュラー番組 西日本新聞社説オピニオン 産経新聞コラム連載

多彩な講師陣

崇城大学教授・P2P/SCB提唱者・工学博士 **星合 隆成**

福岡大学 准教授・博士(経営学) **飛田 努**

崇城大学 准教授・博士(工学) **植村 匠**

東京都市大学 准教授・博士(経営学) **北見 幸一**

ソフトバンク株式会社 法人事業統括 プロセスマネジメント本部 担当部長 **馬場 博史**

フューチャーセッションズ 代表取締役社長 **有福 英幸**

ジョブラボくんま 理事 **小保方 貴之**

TEDxKumamoto 代表 **松岡 祥仁**

マーケティングデザインスタジオ 代表 **八木田 一也**

多彩な教育プログラム

- ・イノベーション創発のための理論である「SCB理論」の学び
- ・最先端ICT技術(IoT、AIなど)の学び
- ・プログラミングPythonの学び
- ・マーケティング手法の学び
- ・プレゼンテーション手法の学び
- ・ICTツールの活用法の学び
- ・デザインやアートの学び

学びの場

- ・熊本校 ・道の駅阿蘇校 ・群馬校
- ・福岡校 ・道の駅坂本校



法人プログラム

- ・SCB理論、SCBメソッドを用いて、法人の先進的、革新的、チャレンジングな取り組みを調査分析(コンサルティング)

連携協定

イノベーション創発、イノベーションハブの構築に向けて、熊本県、熊本市、マイナビ、早稲田大学総合研究機構、ニューコ・ワン、熊本西高校など19法人と包括的連携協定を締結



受講者の声 2020年度実績:260法人・個人が受講

エネルギーと教育。私が大学で学び、行動に起こしている分野はいずれもSCB理論で分析可能だと思います。何より、バーチャル世界のICT理論をリアル世界に展開するという発想の端緒に触れたことが有意義でした。今後も常識に囚われずに学び、行動していきます。



ハーバード大学 **高島 峻輔**さん

人口減少や社会課題増の中、自治体予算に頼った地域活性化やイノベーション創発は難しい時代になりました。市民や企業が自らマネタイズを含めてイノベーション創発に取り組む際の重要なヒントがSCB理論には沢山あります。アカデミーというSCB理論を学ぶ近道があってよかったです。



NECグループ企業 **上田 健次**さん

まず「思いつきではなく科学でイノベーションを起こし、地方を活性化させる」という概念が目から鱗でした。また、行政は課題解決に奔走しますが、抜本的な解決をするためには「地域の財産となるプラットフォームを作ること」という言葉にもハッとしました。これからSCB理論の深いところまで学び、実戦で役立てていきます!



熊本県庁 **大林 紅葉**さん

アカデミーでは毎回ブラックホールのような星合先生の講義にぐいぐいひきこまれていきます。「ローカリスな繋がりこそ大切な商品」、「囲い込むより繋がり」、「いまあるサービスと資源を結合することに時間をかけるべき」などなど。大切な学びのフレーズをたくさんゲットできました。



浜松市役所 **村越 功司**さん

この世には、理論と呼べるものは、どのくらいあるのでしょうか。理論は学ぶだけでも大変で、理論を創り上げるのは想像できません。アカデミーでSCB理論の提唱者の近くで学ぶことができたことは私の財産です。



阿蘇市内立牧小学校教諭 **佐藤 琢朗**さん

弊社のオンライン総合学習サイト「locus」で、イノベーションに関するテキスト制作・執筆にご協力いただきました。テキスト内で星合教授が提唱されているSCB理論や新結合の手法は、今後、全国の高校生の探究学習・課題解決型学習に活用され、地域の未来を担うイノベーター育成に必要と考えています。



株式会社マイナビ **locus**運営事務局